

当大学において解剖を受けられた方のご遺族の方へ

—「法医剖検試料における虚血性心疾患に対する免疫染色の有用性に関する研究」へご協力のお願い—

研究機関名 岡山大学大学院

研究責任者 岡山大学学術研究院医歯薬学域法医学分野 宮石 智

1) 研究の背景および目的

この説明書は「法医剖検試料における虚血性心疾患に対する免疫染色の有用性に関する研究」の内容について説明したものです。この研究についてご理解・ご賛同いただける場合は、研究の対象者として研究にご参加くださいますようお願い申し上げます。

臨床症状等の前兆が無く、亡くなる突然死というものがあり、この死因として最も多いものは虚血性心疾患ということがわかっています。この研究の目的は虚血性心疾患を鑑別するための基準を見つけることです

この研究に参加されなくても不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。もし、おわかりになりにくいことがありましたら、どうぞ遠慮なく担当者にお尋ねください。

なお、臨床研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について以下に示す倫理審査委員会にて審査され、承認された後に研究を開始することになっています。今回の臨床研究につきましても、既にその審議を受け、承認を得ています。また、岡山大学病院長の許可を得ています。

2) 研究対象者

岡山大学学術研究院医歯薬学域法医学分野において解剖を受けられた方10名を研究対象とします。

3) 研究期間

倫理委員会承認後～2026年3月31日

4) 研究方法

当大学において解剖を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに虚血性心疾患及びその他死因のデータを選び、筋肉組織に関する分析を行い、虚血性心疾患の出現する仕組みについて調べます。

5) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている筋肉組織を使用させていただきますが、氏名、生年月日などの故人を直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、故人の情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

6) 使用する情報

この研究に使用する情報として、診療情報（剖検記録）から以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの故人を直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、故人の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、身長、体重、家族歴、既往歴。死因、死後経過時間、解剖に至るまで経緯
- ・ 解剖所見、鑑定に必要な諸検査結果

7) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後も岡山大学学術研究院医歯薬学域法医学分野で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

8) 研究計画書および個人情報の開示

ご遺族様のご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、ご遺族様が希望される場合にのみ行います。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は故人の氏名、生年月日などを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、試料・情報が研究に使用されることについて、ご遺族様にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合もご遺族様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域法医学分野 医師 宮石 智
(平日)電話：086-235-7201 9時00分～17時
住所：〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5番1号